

# 日本農芸化学会2019年度大会

日本ウォーターズ ランチョンセミナーのご案内

## LS3-1 たった数秒で食品の品質と偽装を判断 ～ 直接イオン化法による質量分析 ～

日本ウォーターズ株式会社 寺崎 真樹

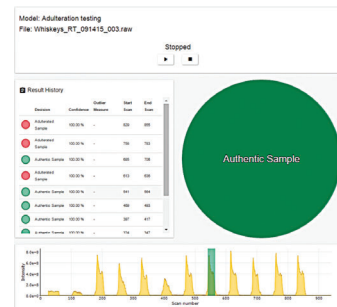
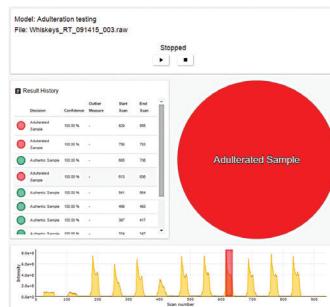
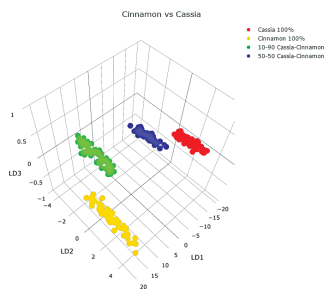
日時： 2019年3月27日（水） 12:30～13:20

会場： C5会場（東京農業大学 世田谷キャンパス 1号館 3F 343）

製品の偽装や不良品・劣化品との差異解析はメーカーにとって大きな課題です。しかし、従来の技術ではサンプル前処理と分析、データの解釈に時間がかかるため、分析者の大きな負担となっていました。

本セミナーでは下記の組み合わせによって、これらの課題に対するソリューションを提供する DART QDa with LiveID システムについてアプリケーション例とともにご紹介します。

- ① 堅牢で信頼性が高く、操作も簡単な ACQUITY QDa 検出器
- ② サンプル前処理を最小限に抑え、クロマトグラフィーによる分離を必要とせずに、さまざまなサンプルに対応可能なダイレクトかつ迅速な分析手法を実現する IonSense社の DART イオン源
- ③ 得られたデータから多変量解析によって結果を得て、迅速なリアルタイムサンプル分類をユーザーへ提供する LiveID ソフトウェア



DART QDa with LiveIDシステム

- 最小限のサンプル前処理によるダイレクト分析
- リアルタイムによるサンプルの分類
- わかりやすい操作と容易なデータの解釈
- 測定から意思決定までをわずか数秒で実現可能